

稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



「稲沢市キャンペーンレディーがおすすめ稲沢の魅力スポット!」動画撮影にて



新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。
令和4年の輝かしい新春を迎え会員の皆様から心からお喜び申し上げます。

稲沢市観光協会は、発足以来16年目を迎え稲沢市の観光事業推進につきまして関係者一同懸命に取り組んでいただいております。その間会員皆様の方ならぬ御協力と御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

残念ながら旧年中も新型コロナウイルスの影響で多くのイベントが中止や変更に追い込まれました。

そんな中でも「キャンペーン・レディーがおすすめ稲沢の魅力スポット」では、動画を活用して市内の観光や飲食店の魅力について新しい形で情報発信をまいりました。

また、そふえイチョウ黄葉まつりは中止になりましたが、昨年開催した「祖父江ぎんなんパーク」を活用したマルシェ等に積極的に参加するとともに、イチョウ黄葉に関するメディアの取材に対応し、地域の情報発信に努めました。

稲沢市の特産品を紹介する事業「地産地消おしゃな料理教室パート12」については新型コロナウイルスの影響で、開催はできなかったものの、レシピや実際の調理の様子を動画配信することによりギンナンなどの特産野菜の活用についてPRさせていただきました。

10月から実施いたしました「おすすめグルメシールラリー」では、昨年を上回る44店舗に参加いただき、稲沢の味を楽しんで

いただける味わいとおもてなしのお店を紹介し、観光とグルメ情報を市内外に発信しましたところ、多くの方々に参加していただくことができました。

さらに、今年は「美濃路稲葉宿本陣跡ひろば」を積極的に活用し、地元の方々の協力を得て御宿印の販売や「美濃路元氣プロジェクト」を立ち上げ、地域を盛り上げる活動に積極的に取り組みました。市内の小学生や市外からの観光客に対するガイドについても観光ボランティアの方々の協力を得て実施し、好評を得ることができました。

こうした実績を踏まえ、今後ともさらに観光ガイドの研鑽を深め、より良いおもてなしができるよう努力を重ねる覚悟でございます。

また従来から稲沢市と協力して進めております「いなざわ観光まちづくりラボ事業」を通じて、市民の方々と協力して観光まちづくりと地域の魅力創出につなげていきたいと考えております。

今年はアフターコロナの旅行需要の拡大を視野に入れ、勝幡城跡や美濃路、サリオパークなどの観光資源を生かした観光ツアーを造成し、観光客の受け入れに積極的に取り組むとともに、関係機関との連携強化に努め、「第16回いなざわ梅まつり」の開催をはじめ、観光資源の発掘、情報発信機能の充実を図りながら、多くの皆様にお越しいただけるよう努力してまいります。

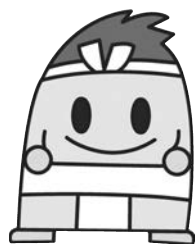
会員の方々と始め、市民の皆様の御支援と御協力をよろしくお願い申し上げます。



稲沢市観光協会 会長
川合 正剛



稲沢市長
加藤 錠司郎



©稲沢市 いなッピー

新年、明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、お健やかに清々しい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また平素より、市政の各般にわたりまして、御支援と御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は振り返ってみますと、2021年は東京オリンピック・パラリンピックが開催され、本市におきましても、オリンピック聖火リレー、パラリンピックの採火式を行いました。皆様も大会期間中は、選手の活躍に胸躍らせたことと思います。一方で、一昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染対策・経済対策に全力を傾ける一年でありました。

稲沢市観光協会は、平成18年の設立以降、本市の観光振興の推進母体として活動していただいております。特に近年では、「織田信長公生誕の地・勝幡城」を旗頭とする武将観光事業の広域的な推進、観光まちづくりの主役となるプレイヤーの発掘と実践的な組織づくりを進める「いなざわ観光まちづくりラボ」の運営業務などさまざまな事業に携わり、地域の特色を活かした観光・交流メニューの創出や観光誘客に取り組んでいただいております。また、観光ボランティアの皆さんには、イチョウ黄葉、美濃路、尾張国分寺跡

など、機会あるごとに丁寧な御案内をしていただき、稲沢市キャンペーン・レディーの皆さんには、稲沢市のPRにSNSを活用するなど、コロナ禍においても知恵と工夫をこらしたおもてなしの精神で接していただいております。

これらの活動に対し、観光協会が昨年、国土交通省中部運輸局より令和3年度運輸関係優良事業者として観光関係の団体で唯一表彰されたことは、設立以来の成果の証であり、誠に御同慶の至りであります。

さて、迎えた新年も未だ先が見通せない状況下にありますが、観光事業の推進は人と人との交流を生み、活性化に欠かせないものであります。歩みを止めることなく、地域の賑わいと活力の回復を目指し、事業の中心となって御活躍されますことを御期待申し上げます。

今後も市民の皆様が誇りと愛着の持てる観光まちづくりの推進に努めてまいりますので、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願うとともに、本年が皆様方にとって幸多い良き年となりますよう、心から御祈念申し上げ、年頭の御挨拶といたします。

謹賀新年

稲沢市観光協会 役員名簿
(月日現在)

顧問 服部 猛 久保田 浩文

名誉会長 加藤 錠司郎

会長 川合 正剛

副会長 清水 澄 堀部 竜弘

理事 白比 郁夫 小島 隆

白比 野靖子 牛嶋 みゆき

林 和伸 山脇 敏夫

松原 良雄 後藤 啓行

石川 愛 寛 一己

福島 俊治 加藤 豪

山内 晴雄 舘 栄二

川瀬 観隆 浅野 ひろみ

水野 博邦 横井 定博

伊藤 昭 松岡 進

酒井 章治 加藤 久昌

岩間 福幸 上田 能徳

桜木 三喜夫 南谷 一夫

伊藤 誠浩 森 奈緒美

監事



稲沢発着日帰りバスツアー

市内及び近郊の地域資源を深掘りし、地元の魅力を再発見していただく日帰りのバスツアーを2本実施しました。両ツアーともに参加者からは、「普段は見るできないところを見ることができた」「それぞれの場所で深い説明を聞くことができた」といった声をいただき、大変好評を得ました。観光協会では、今後も様々な切り口で地域資源を掘り起こし、稲沢ならではの魅力を再発見できるツアーを企画していく予定です。

【今も息づく信長の“大うつけ魂”を訪ねる旅】

- 出発日／令和3年11月2日(火)
- 参加人数／18名
- ツアー内容／「尾張の大うつけ」と呼ばれていた織田信長。時代を超えて尾張地域に息づく信長の“大うつけ魂”。現代の大うつけと彼らが築いてきた自慢のスポットへご案内するバスツアー。
- 立ち寄り先／勝幡城推定復元模型、椿園、砂の造形展、季節料理しろ石、性海寺、尾張大國霊神社、道の駅立田ふれあいの里、市川木魚製造所



【稲沢の自慢スポットを巡る旅】

- 出発日／令和3年11月26日(金)
- 参加人数／20名
- ツアー内容／稲沢が誇る秋ならではの稲沢の自慢スポットを巡るバスツアー。
- 立ち寄り先／尾張大國霊神社、稲沢市荻須記念美術館、祖父江ぎんなんパーク&イチョウ黄葉散策、季節料理しろ石、善光寺東海別院、稲沢フルーツ園、サリオパーク祖父江



そぶえイチョウボランティアガイド

- ガイド実施日／令和3年11月16日(火)・26日(金)
 - 場所／祐専寺周辺(祖父江町山崎地区)
- 今年も多くの方がイチョウ黄葉鑑賞に足を運ばれました。現地を訪れた刈谷市郷土文化研究会と稲沢の自慢スポットを巡る旅バスツアーの参加者に対し観光ボランティアがガイドを行いました。親切・丁寧なガイドに、参加された方からはとても好評でした。



観光ボランティアガイド研修会の実施

美濃路稲葉宿周辺のガイド案内の参考とするため、令和3年11月9日と12月10日の2日間、旧美濃路起宿(一宮市)において観光ボランティアガイド研修会を実施しました。「一宮尾西歴史民俗資料館」では、学芸員から美濃路を通行した徳川家康や家光、大名行列、朝鮮通信使、お茶壺道中のほか、將軍家へ献上された象が当時どのように川を渡ったのかなど大変興味深いお話を伺いました。

その後、旧林家住宅を見学し、本陣・問屋場跡、舟橋跡、宮河戸跡、起の大イチョウ、旧湊屋文右衛門邸、定渡船場跡など美濃路起宿周辺を散策しました。



いなざわ観光まちづくりラボの取り組みについて

【1.美濃路稲葉宿元気プロジェクト】

「美濃路稲葉宿」御宿印の販売、地元小学生を対象とした御宿印手作り体験会や美濃路稲葉宿本陣跡ひろばを活用した賑わいイベントを実施し、美濃路観光の拠点づくりを目指すプロジェクトです。

●10/19

稲沢西小学校の3年生を対象に御宿印の手作り体験会を実施しました。



●11/03

美濃路稲葉宿本陣跡ひろばで、「こども秋まつり」が開催されました。地元有志が作製したホンモノそっくりの「象のお披露目」のほか、「美濃路と象のお話」「和太鼓演奏」「10年後に願いを込めたタイムカプセル」等、地元の皆さまとともにラボメンバーが連携した楽しいイベントが開催されました。



●11/10

稲沢西小学校の3年生が観光ボランティアから「美濃路稲葉宿」について学び、ガイドを受けながら美濃路を楽しみ散策しました。



●R4/1/22

第2回美濃路稲葉宿元気マルシェを美濃路稲葉宿本陣跡ひろばで開催(予定)

- ・稲葉宿を歩いた象さんの命名式
- ・手作り小物、手作り木製品、地元の新鮮野菜販売
- ・こどもたちが楽しめる縁日
- ・和太鼓演奏、ハミングコーラス、パイオリン演奏、稲葉宿のお話、バルーンショー、美濃路創作落語、手話パフォーマンスなど
- ・御宿印手作り体験

●11/27

第14回稲沢再発見 稲葉宿を語る「美濃路の魅力を落語で語る」(足立学園総合研究所・稲沢市・稲沢市観光協会連携事業)美濃路稲葉宿本陣跡ひろばでイベントが開催されラボメンバーが、美濃路の魅力を落語や紙芝居を使って語りました。当日の様子は、イベント終了後にオンラインで動画に配信されました。(現在は配信終了)



【2.地域資源の見える化を図るプロジェクト】

稲沢ならではの地域資源及び周辺市町の地域資源を掘り起こし、紙媒体や動画撮影、YouTube配信等を通じて魅力的な地域資源を「見える化」し、観光プロモーションツールとしての活用を目指すプロジェクトです。

●YouTubeを活用した動画による地域資源の魅力発信

稲沢市観光協会YouTubeチャンネル【検索：稲沢市観光協会ユーチューブ】での地域資源の動画配信を実施。

- ・11/2「今も息づく信長の“大うつけ”を訪ねる旅」バスツアーの様子
(勝幡城跡、椿園、砂の造形展、性海寺、尾張大國霊神社)
- ・11/26「稲沢の自慢スポットを巡る旅」バスツアーの様子
(イチョウ黄葉散策、善光寺東海別院、稲沢フルーツ園、サリオパーク祖父江)
- ・10/20「美濃路稲葉宿御宿印手作り体験」の様子
(美濃路稲葉宿周辺散策の様子など)



【3.第9回ワンコインチャリティー「四季の詩」】

●令和3年12月16日(木) ●場所/稲沢市産業会館大会議室

冬の手作り小物・地元の新鮮野菜の販売などのチャリティーバザーを開催しました。

当日は、ショータイムとして、腹話術、バイオリン演奏、落語、紙芝居、大正琴の演奏などが行われました。

*売上の一部はチャリティー募金として稲沢市社会福祉協議会に届けられます。

*次回は2月16日(水)開催予定です。



【4.やわせてくウォーキング♪】

奈良時代に建てられた「尾張国分寺跡」(国指定史跡)や「船橋安楽寺」(重要文化財の仏像)をボランティアガイドと一緒に散策しながら見学します。

●日時：令和4年3月5日(土)12:45～15:30

※雨天中止

●集合：「矢合観音」バス停

●定員：15名(先着順)

●費用：300円(拝観料含む)

●申込先：090-5602-9128(大野)

※ショートメールにて、氏名、年齢を記入して送信してください。

●コース

「矢合観音」バス停(13:00スタート)…尾張国分寺跡(ガイド付き)…矢合の杜梅園…船橋安楽寺(収蔵庫で重要文化財拝観ガイド付き)



祖父江ぎんなんマルシェ

●開催日/令和3年11月20日(土)・21日(日)・23日(火祝)・27日(土)・28日(日)

●場所/祖父江ぎんなんパーク

今年度のそぶえイチョウ黄葉まつりは中止になりましたが、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着きを見せていたことから、感染対策に配慮しながら、祖父江ぎんなんマルシェが開催されました。イチョウ黄葉が見頃を迎える中大勢の人が買い物や黄葉散策を楽しみました。

稲沢市観光協会も出店し、いなッピーグッズの販売や市内の観光スポットのPRを行いました。

また、延べ553名の来訪者に「観光客動向調査」を実施し、性別、年齢、居住地、来訪回数、交通手段、訪れたきっかけ、観光消費額、再来訪意欲、満足度などをお聞きしました。



サムライ・ニンジャフェスティバル2021

●開催日/令和3年11月21日(日) ●場所/県営都市公園大高緑地

稲沢市の観光PRと勝幡城跡御城印、いなッピーグッズ、特産品の販売を行いました。



お城EXPO2021

●開催日/令和3年12月18日(土)・19日(日) ●場所/パシフィコ横浜ノース

稲沢市、愛西市、愛西市観光協会とともに参加し、グッズの販売と織田信長公生誕の地「勝幡城跡」のPRとお城EXPO来場記念特別御城印の販売を行いました。



いなッピーPR活動



ウルドタウン稲沢DAY



あいさいウォーキングスタンプラリー



行政書士フェスタ

●10/30・31…ウルドタウン稲沢DAY

●11/20………あいさいウォーキングスタンプラリー

●11/21………サムライ・ニンジャ フェスティバル2021

●12/18………行政書士法施行70周年記念事業

～人と街をコネクト!思いをつなぐ行政書士フェスタ～

01 天下の奇祭『国府宮はだか祭』

●開催日／令和4年2月13日(日) ●場所／尾張大國霊神社(国府宮) TEL0587-23-2121
●交通／名鉄名古屋本線『国府宮駅』から徒歩5分・JR東海道本線『稲沢駅』から徒歩15分

「はだか祭」は、正式名称を「儼追神事(なおいしんじ)」と言います。今から約1250年前、奈良時代の神護景雲元年(767年)に称徳天皇が「全国の国分寺に悪疫退散を祈れ」と勅命を発した際、尾張国司が総社である尾張大國霊神社においても祈禱したのが、始まりとされ、今日まで儼追神事として伝えられています。毎年、旧暦正月13日に当たる日に行われます。

令和4年ののはだか祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、裸男によるなおい笹の奉納ともみ合いは中止となります。その他の神事は開催されます。

1



なおいしんじ しめばらたてしき
儼追神事(はだか祭)標柱建式

旧暦正月2日午前9時に行われる標柱建式。「儼追神事」と大書された標柱が楼門前に建てられ、祭りの開幕を告げます。

2



なおいにん(しんおとこ) せんていしき
儼負人(神男)選定式

午前10時、志願者を儼追殿に集めてその年の神男を選定。神男は三日三晩、儼追殿にこもり祭りの本番にそなえます。

3



おおかみもちほうのう
大鏡餅奉納

お供えとして奉納される大鏡餅は、なんと50俵(約4トン)という巨大な代物。祭りの前日、神男に迎えられ拝殿へ納められます。

4



なおいしんじ
儼追神事(はだか祭)

旧暦正月13日に行われるのはだか祭(※令和4年は裸男によるなおい笹の奉納ともみ合いは中止)

5



よなおいしんじ
夜儼追神事

午前3時、罪穢をつきこんだ土餅を背負った神男が境外へと追出されます。そして、神男は途中で土餅をすてて帰宅し、神職はこの餅を地中に埋め、罪穢を封じ込めます。

6



おおかみもちもちきりはじめ
大鏡餅切始

旧暦正月14日午前8時からは大鏡餅を切って参拝者に授与。この餅を食べると無病息災で過ごせるとの言い伝えがあり、多くの参拝者が集まります。

◆儼追神事関係行事日程表 令和4年(2022)

月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日
2月2日(水)	午前 9 時	① なおいしんじしめばらたてしき 儼追神事標柱建式	正月 2 日
2月2日(水)	午前10時	② なおいにん(しんおとこ)せんていしき 儼負人(神男)選定式	正月 2 日
2月6日(日)	午前 9 時	おおかみもちもちこめあらい 大鏡餅米洗	正月 6 日
2月7日(月)	午前 5 時	おおかみもちもちつき 大鏡餅餅搗	正月 7 日
2月10日(木)	午後 5 時	なおいにん(しんおとこ)さんろう 儼負人(神男)参籠	正月10日
2月11日(金)	午前 9 時	つちもちつきしんならびにひふしたため 土餅搗神事並秘符認	正月11日
2月11日(金)	午前 9 時	おおかみもちちかざりつけ 大鏡餅飾付	正月11日

月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日
2月12日(土)	午後1時	③ おおかみもちもちほうのう 大鏡餅奉納	正月12日
2月12日(土)	午後7時	ちょうやしんじ 庁舎神事	正月12日
2月13日(日)	午後3時	④ なおいしんじ 儼追神事(はだか祭)	正月13日
2月14日(月)	午前3時	⑤ よなおいしんじ 夜儼追神事	正月14日
2月14日(月)	午前8時	⑥ おおかみもちもちきりはじめ 大鏡餅切始	正月14日
2月17日(木)	午後7時	まといしんじ 的射神事	正月17日
2月20日(日)	午前9時30分	ちやかい なおい茶会	正月20日

稲沢市キャンペーン・レディーを募集

稲沢市の観光振興やイメージアップを目的に、自然や歴史、文化、特産品などの魅力を発信する活動的なキャンペーン・レディーを募集します。

募集人員：3名

応募資格：①満18歳以上(令和4年4月1日現在)の女性(未婚・既婚及び市内在住・在勤は問いません。)

②任期中は、平日、休日を問わず、観光協会及び市に関する観光諸事業に参加できる方

③お勤めの方は雇用主、未成年の方は保護者の承諾を得た方

④他のキャンペーン・レディー等の任期中でない方

応募期間：令和3年12月1日(水)～令和4年1月21日(金)※当日消印有効

応募方法：申込書に必要事項を記入し、観光協会に郵送または持参してください。申込書には、最近3か月以内に一人で撮影した上半身の写真(縦4cm×横3cm程度)1枚を貼付してください。

申込用紙：稲沢市役所(本庁、支所、市民センターほか)及び稲沢市観光協会にあります。

面接審査：令和4年2月9日(水)

主な業務：観光協会及び稲沢市等が関係するイベント、各種行事等でのPR活動

任期：令和4年4月1日～令和5年3月31日

その他：①日当 9,200円

②交通費、食費は原則として支給しません。

③被服、その他装飾品は、貸与します。

④勤務中(指定時間内)の災害は、加入保険の範囲で補償します。

問合せ先：稲沢市観光協会 電話 0587-22-1414

02 第16回いなざわ梅まつり

—“みんなでいこまいかあ〜”稲沢へ!!—

●開催日／令和4年3月5日(土)・6日(日) ●AM9:30~PM4:00
information ●場所／愛知県植木センター

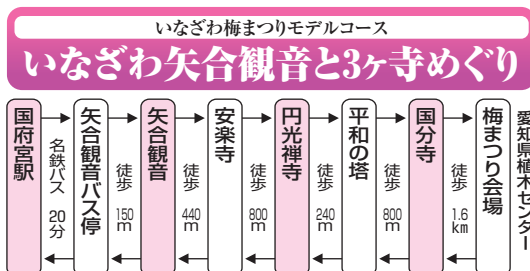
稲沢市は、植木・苗木の日本4大生産地の一つとして知られており、植木・苗木の研究・研修機関として愛知県植木センターが開設されています。園内には多種多様な樹木が集められており、四季折々に花が咲いています。とりわけ、104種類、200本余りの梅が植栽されている見本園は、全国的にも大変貴重であり、開花時期には多数の見学者で賑わいます。早春に美しい花を咲かせる梅の花を皆様に堪能していただくため、愛知県植木センターの協力を得まして第16回いなざわ梅まつりを開催します。



©稲沢市いなッピー



イベント内容	日時
写真・俳句大会入賞作品展	3月5日(土)~3月6日(日)
写真コンテスト	2月28日(月)~応募締切まで
俳句大会	2月28日(月)~3月6日(日)
稲沢市特産品の販売	3月5日(土)・6日(日)
植木・苗木の販売	3月5日(土)・6日(日)
郵便切手販売	3月5日(土)・6日(日)
子どもたちによる太鼓演舞	3月5日(土)・6日(日)



03 へいわさくらまつり

●開催日／令和4年4月2日(土)
information ●場所／平和町体育館

《イベント》ステージイベント、抽選会など

平和町には、総延長約2.8kmを桜並木でつないでいる桜ネックレスがあります。八重桜を中心に約60種類の里桜およそ1400本が咲き誇り、3月から4月末まで楽しむことができます。

04 稲沢桜まつり

●開催日／令和4年4月1日(金)~10日(日)
information ●場所／国府宮参道一帯

《イベント》写生大会、物販コーナーなど

夜には桜をライトアップ(3月31日~4月10日)し、美しい桜が浮かび上がります。

※イベント等につきましては、今後の状況により変更されることがあります。

●令和3年度新規会員紹介●

水谷プランニング 歩荷 とり日和 稲沢フルーツ園 株式会社石川農園 旬彩・鮮魚・創作みたく Pâtisserie an Du temps pour la maison にじいろcafe 炭火焼肉あかまつ Café terrace四季 CafeRiecco moku・moku 株式会社358考務店 &tresse 内田工業株式会社 株式会社シンヨウ 合同会社アイグゼル

稲沢市観光協会会員を募集しています

会費：法人会員 一口5,000円以上 / 個人会員 一口1,000円以上

稲沢市観光協会も設立して16年目を迎えるようとしています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして事業も着実に進んでおります。観光まちづくりは、人との出会い、ふれあい、交流といった活動を通じて、観光資源の魅力を見つけ、知ってもらうことで、まちの賑わいと地域の活性化を生み出していくものです。

来訪者を歓迎できる魅力あるまちづくりと観光事業の推進を図るには、観光施設や設備、地域の特産品などの整備はもとより、情報の発信とおもてなしの心遣いが大切です。

観光協会の組織、体制の強化と稲沢市の魅力を発信し、更なる観光振興に向けた事業展開を進めるため会員募集をいたしておりますので、お知り合いの方などへのお声がけをお願いします。